



(社) 日本ICF協会

代表理事 及川 恵美子

元・厚生労働省 国際分類情報管理室

国際生活機能分類分析官

<https://www.japanicf.jp>

中井やまゆり園の課題は？

指摘① 報告書

「**利用者が人間らしい生活を送れなくなっている**」という厳しい指摘

指摘② 調査委員長

「**職員相互の対立関係**や、**管理職がそれを見て見ぬ振り**をしている」といった問題

→ 根本的に変える必要がある

県知事・所信

「**施設のあり方を根本的に変える**ため、全力を尽くしたい」

[県調査委・報告書 記事より \(2022年9月5日\) ~抜粋~](#)

中井やまゆり園長・コメント

「**人権意識の大きな欠如**が生じている」「**虐待に対する知識及び意識、共に欠如**している」
などの大変厳しい指摘を重く受け止めている

[神奈川県HP/外部調査委員会調査結果等について \(2022年9月6日\) ~抜粋~](#)




指摘①、②は、なぜ起きた？ → 大きく分けて、問題点を2つに絞る

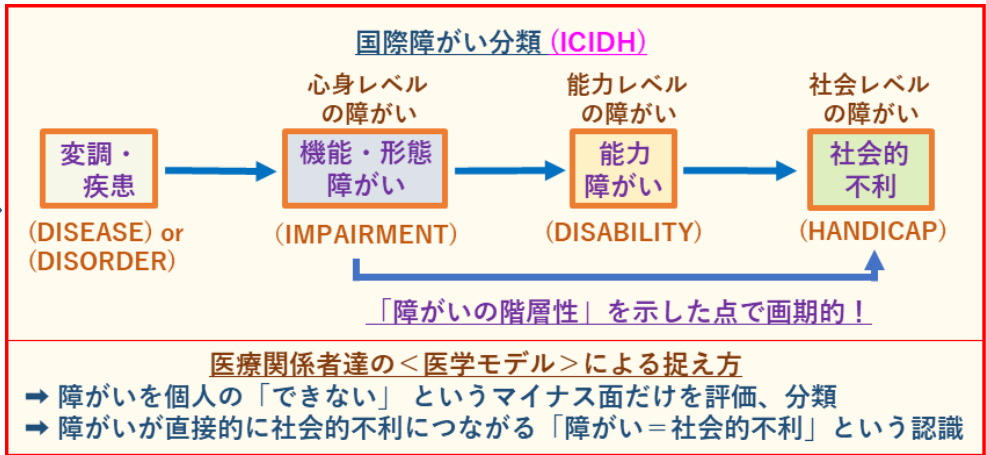
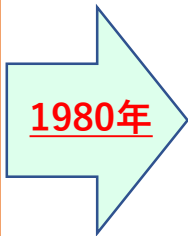
問題点①
人権意識の問題

問題点②
支援技術の問題

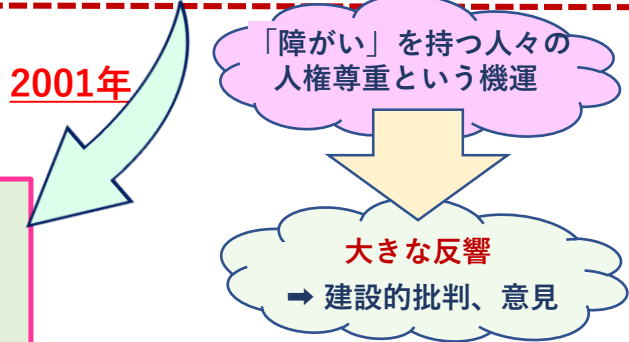
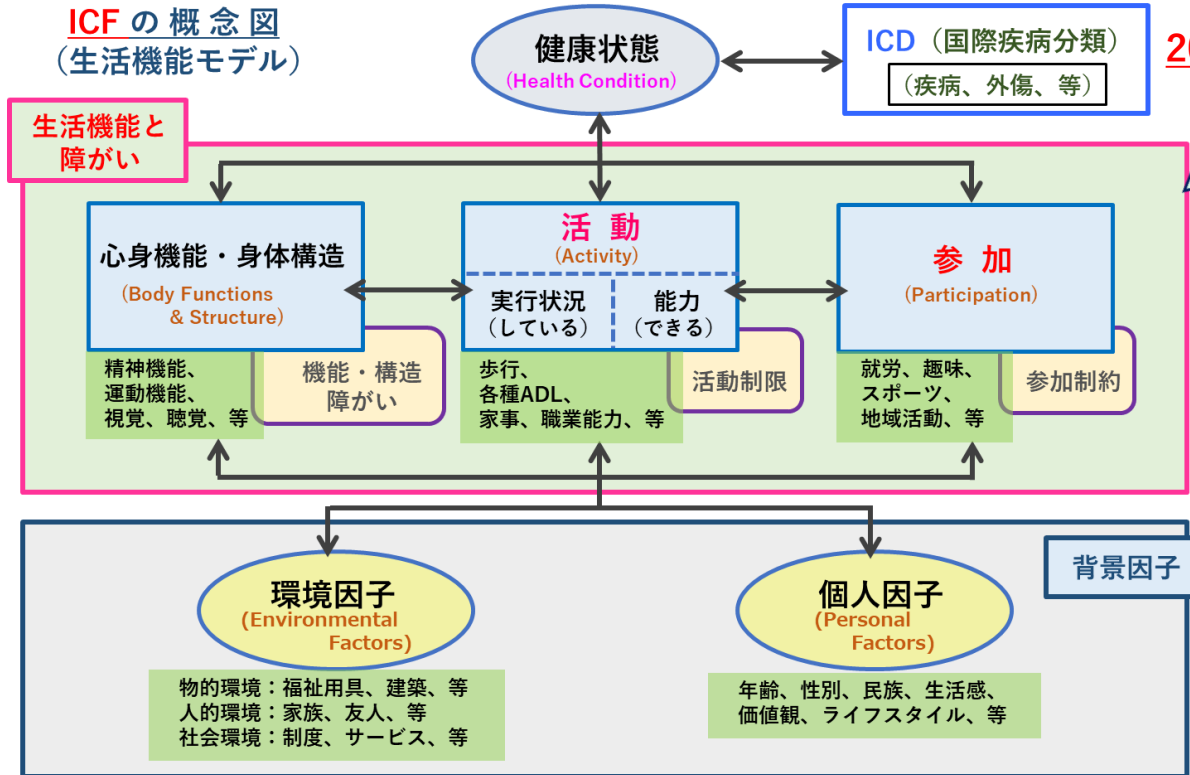
ICFが誕生する経緯… 人権に根ざしたマインドセット



ご存じですか？
「WHO」も人間の健康を「**基本的人権**」として位置づけていることを。
人権に根ざしたマインドセット



ICFの概念図 (生活機能モデル)



「障がいは単なる個人の問題ではない、環境との関係性も見るべきだ」

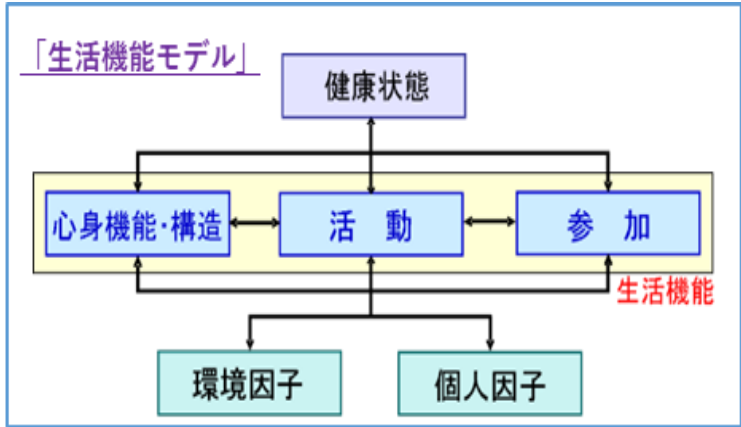
「生きること」の各要素の相互作用

「障がい者も個性を持ち、様々なプラスの面があるはず」

ICFの概念図（生活機能モデル）… 障がいの捉え方

そもそも、「障がい」ってなんででしょうか？

私達は、「生きること」において生じた様々な問題を、単純に「障がい」という「マイナス評価」の言葉で「ヒトククリ」にしていますか？



ここでちょっと、ICFの概念図（生活機能モデル）を通して、少し見る角度を変えてみてください！
プラスの部分が見落とされていませんか？



ぜひ、「障がい」という捉え方について、**ICF**を通して「目からウロコ」状態になってください。

細やかに捉えることで、**見えてくることも**たくさんあるはずです。



可能性

ICFから見る「中井やまゆり園」の取組成果

Aさんの場合① … 環境因子と個人因子にフォーカス！

プラスの影響 → 「促進要素(促進因子)」
 マイナスの影響 → 「阻害要素(阻害因子)」

- ・ 様々な福祉制度
- ・ 人間関係 ・ 居住環境
- ・ 職員の意識、態度

アドバイザーの介入
 「促進要素」へ変化
 → プラスの影響

様々な環境と
 個人の特性が
 ミスマッチ！

悪循環の
 積み重ね

どうしたらいいの？ 怖い！
 触るな！

わかんないのよお！

劇的な変化

いつも困っていたAさんが
 笑顔になった！

環境の変化！

相互作用

環境因子
 (Environmental Factors)

物的環境：福祉用具、建築、等
 人的環境：家族、友人、等
 社会環境：制度、サービス、等

個人因子
 (Personal Factors)

年齢、性別、民族、生活感、
 価値観、ライフスタイル、等

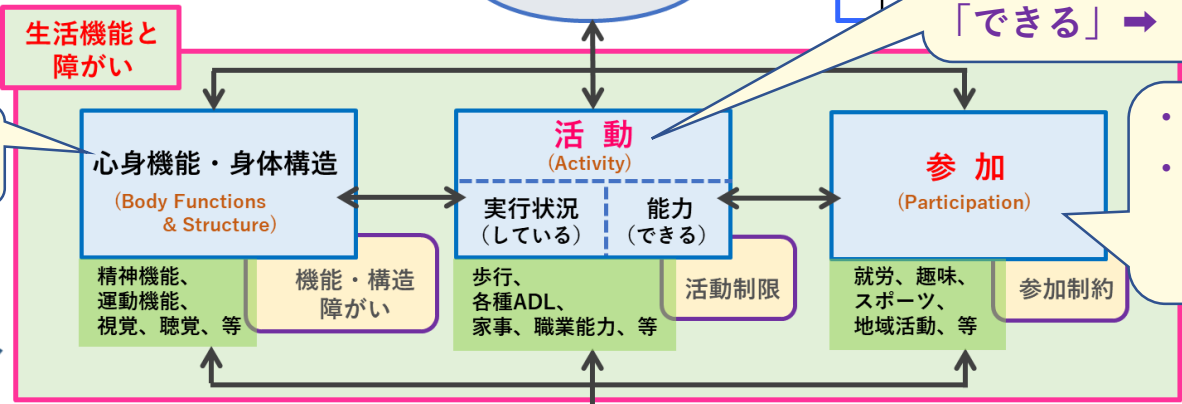
背景因子
 I C F

Aさんの場合② … 生活機能、背景因子（環境因子・個人因子）の相互作用

必要性
(継続性)

ICFの概念図
(生活機能モデル)

運動機能 → 向上



・歩きまわれる
・コミュニケーションがとれる
「できる」 → 「している」へ

・日中活動に参加
・車いすを押してあげる
「他者への援助」

相互作用

相互作用

プラスの影響 → 「促進要素(促進因子)」
マイナスの影響 → 「阻害要素(阻害因子)」

- ・当事者目線の障がい福祉実現宣言
- ・当事者目線の障がい福祉推進条例

・職員意識、態度
アドバイザーの介入
プラスの影響 → 「促進要素」へ変化

様々な環境と個人の特性が
かみ合う！

好循環の
積み重ねへ！

環境の変化！
→ 継続！

日々、変化！



- ・自分の意思で行動
- ・自分らしさの表出！